



雄国沼湿原

雄国沼湿原 雄国沼は猫魔ヶ岳の巨大な噴火口跡に出来た湿原で標高1,000メートルにあり「ミニ尾瀬」とも呼ばれ、沼のほとりにミズバショウやニッコウキスゲ(写真左)などの大群落があり、国指定の天然記念物。道路が頂上まで整備されているので、手軽に湿原木道を散策が出来ます。(6月8日(土)~7月15日(月)期間中はマイカー規制のため「雄国萩平駐車場」から頂上の金沢峠までシャトルバス運行となります。)



雄国湿原のニッコウキスゲ

「花でもてなす喜多方」、春の「福寿草」に始まり、「桜」、「菜の花」、「ヒメサユリ」、「花しょうぶ」、「ヒマワリ」など季節に様々な花で楽しめます。

山都にある「鏡桜」は沼に映った桜がたいへん綺麗なことで有名になりました。←

「しだれ桜」は30年ほど前に廃線になった線路跡を3km区間に植樹したことで、最近では驚くほど見応えのある歩行者道路に生まれ変わりました。↓

三の倉スキー場に育てられた「ヒマワリ」は東北最大級の規模です。↓

花ではありませんが「長床の大銀杏」も見応えのある風景ですね



慶徳・長床の大銀杏



今年も店先に「ツバメ」が生まれて賑やかに巣立っていきました。ほんのりとする光景です。↑



山都沼野平の鏡桜



熱塩加納・ヒメサユリ群生地



日中線記念自転車歩行者道のしだれ桜



三の倉高原花畑・ヒマワリ畑

今年15年目となります喜多方らしい「喜多方レトロ横丁」は7月13・14日に開催されます。ぜひお越しください。→

